

2026 年(令和8年)度入学者選抜【出題意図】

選抜区分	実施日	科目
外国人留学生選抜 前期	2026 年 2 月 5 日(火)	日本語

	<p>久留米工業大学では、出願資格の一つとして「日本語能力試験(JLPT)N2 レベル相当の能力があると認められる者」という要件を定めています。そのため、本試験は N2 試験と同等レベルの難易度で作問しており、大学での専門的な講義の理解や円滑な学生生活に支障がない、十分な日本語能力を備えているかを確認することを目的としています。</p>
1	<p>Part 1(文字・語彙問題)</p> <p>N2 レベルに相当する漢字や語彙の基礎的な知識を測定します。漢字の読みや表記だけでなく、文脈に沿った適切な語句の選択(語形成・文脈規定)、類義語の理解(言い換え類義)、および語彙の正しい使い方(用法)を問います。これらを通じて、大学での学習や日常生活において必要となる語彙力が正確に身についているかを確認することを目的としています</p>
2	<p>Part 2(文法)</p> <p>N2 レベルの文法知識とその運用能力を測定します。文脈に応じた適切な文法形式の判断や、意味が通るように正しく文を組み立てる力に加えて、文章全体の流れを読み取り、適切な接続表現などを選択する力(文章の文法)を問います。論理的で正確な日本語を理解し、構築する基礎力があるかを確認することを目的としています。</p>
3	<p>Part 3(読解)</p> <p>短文から長文、実用的な情報検索まで、多様な形式の文章を正確に読み解く能力を測定します。これらの設問を通じて、文章の論理展開や筆者の主張を的確に把握する力、複数の意見を比較理解する総合力、および必要な情報を資料から探し出す能力を備えているかを確認することを目的としています。</p>